

流域の命と暮らしを育む

森づくり

安芸市の森林は人間や多様な生き物が生きていくために欠かせない環境をつくり、森でうまれた水は大地を潤し、河川や海を育みます。また、森林がもたらす恵みは上流と下流に暮らす人の富や営みの源泉となります。豊かな自然環境と社会的ニーズの両立をかなえる森づくりを目指し、地域の人の手で守り育てていきます。

安芸市の森づくりが

取り組む3つのテーマ。

まちと暮らしの価値を高める

木づかい

地域で育つ木材は、生活のあらゆるものを作ることができ、人と環境にやさしく機能性と意匠性にすぐれた素材です。この木の力を余すところなく活かすことで、私たちのまちの風景が美しく誇れるものになり、産業や生活のあり方が持続可能になり、価値あるものになる。そんな無限の可能性を信じ、新たな価値創造ができる木材産業をつくります。

森林と生きる幸せを感じられる

まちづくり

大人も子ども、女性も男性も、障がいのある人も、だれもが森林を通して学び、遊び、才能を開花させ自己実現できる。より多くの人が森林の恩恵を受けられ、人とつながり、幸せを実感できるまちへ。森林へのアクセスを開き、その関わりしをを広げ続けるまちづくりに、多様な人の知恵を巻き込みながら取り組みます。



森から海へ、すべての人に その恩恵が行き渡るまちづくり

令和6(2024)年度 令和11(2019)年度 令和16(2024)年度

安芸市総合計画
後期基本計画2021
令和3(2021)年度～令和7(2025)年度

安芸市
流域森づくり
構想

構想の策定 随時見直し (次期計画策定)

前期計画期間 後期計画期間 (次期計画)

令和6(2024)年度～令和10(2028)年度 令和11(2019)年度～令和15(2023)年度